

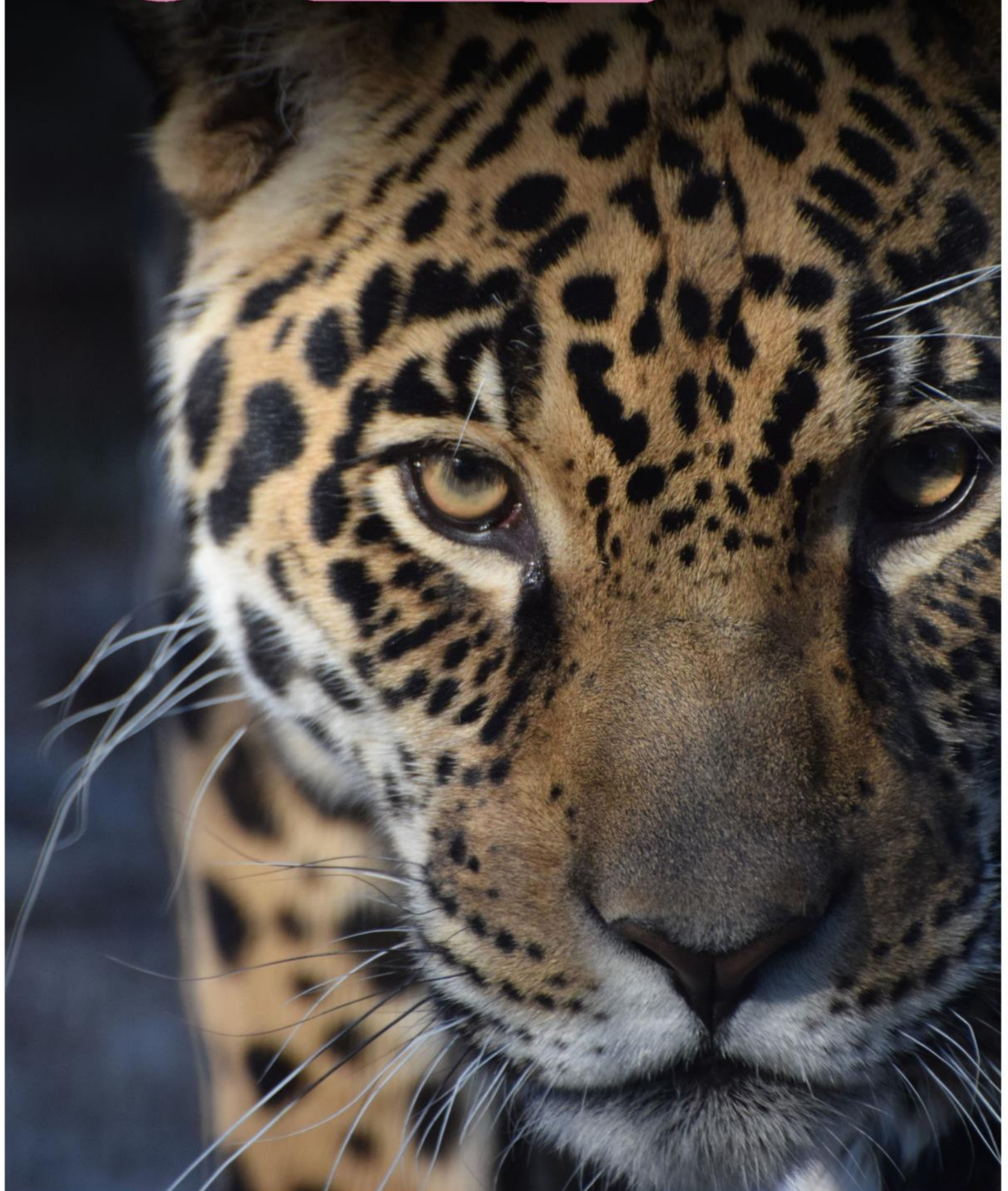
Tobe Zoological Park of Ehime Pref.

らぶZOO

2021

Vol-32

No.4



目次

ZOO Diaryグラフ	3
Zoo Memories	5
動物病院から	6
Keeper's Note	7
動物園再発見	8
とべとべCOMIC	10
飼育レポート	12
職員紹介	16
読者投稿用紙	17
どうぶつなぞなぞクイズ	19

—表紙説明—

■ジャガー

英名：Jaguar

学名：*Panthera onca*

アメリカ大陸のネコ科動物では最大で最強の捕食者です。主にメキシコから南アメリカ中部にかけての森林の水辺や沼地などに生息しています。頭胴長は 120～180cm ほどで、尾は 50～90cm と体の半分ほどの長さです。体重は 60～130kg で、頑丈な体型にもかかわらず木登りが得意です。ネコ科には珍しく水に入るのが好きで、上手に泳ぐこともできます。

特徴的な模様はヒョウとよく似ていますが、ジャガーの体側には数個の黒色の斑点を同色の大きな輪が囲んだ模様があり、ヒョウは輪の中に斑点がありません。腹面は白色で不規則に並ぶ黒点があります。

(写真：池田 智亮・文：西森 明弥)

ZOOダイアリーグラフ

2020.11.1 ~ 2021.1.31



～11月8日 媛ちゃん誕生会～



11月9日はアフリカゾウの媛のお誕生日！媛ちゃんは今年で14歳になり、体もお母さんのリカさんとほとんど変わらなくなってきました。メロンやリンゴ、スイカなどで可愛く飾り付けられた特製ケーキを美味しそうに食べていました。

～12月2日 ピース21歳の誕生日～



12月2日はホッキョクグマのピースのお誕生日でした！ピースは今年で21歳になりました。可愛い氷のケーキや大きな鮭を美味しそうに食べて大満足な様子でした☆皆様から沢山のプレゼントをいただき、ありがとうございました！

～12月19・20日 クリスマスプレゼント～



クリスマスにちなんでアフリカゾウには果物のついたリースを、カバにはおからのケーキをプレゼントしました。ケーキを豪快に食べる姿は迫力満点でした！

～12月27日 干支送り～



子（ねずみ）年からの丑（うし）年へ干支のボタンタッチが行われました。ネズミを代表してモルモットのタムちゃんが、ウシを代表してキリンのリュウキくんが登場しました！子年、丑年の来園者の方にもご協力いただきました☆

【毎月のガイド】

- 平日のみ「ペンギンのお食事タイム」
- 毎土・日曜日・祝日「ヒポヒポランチ」
- 毎日曜日「ZOOタイム1130」
- 第3日曜日「愛媛動物友の会例会」
- 第3火曜日「園内まったりお散歩」
- 毎日曜日「キリンの瞳に大接近」

*有料ガイドのチケット販売は管理事務所で行っています。
*その他のイベント・ガイドは状況次第で順次再開いたします。

出産報告

- 11月 1日 アカカンガルー(♀)
- 11月 29日 アカカンガルー(不明)
- 12月 18日 アカカンガルー(不明)

元気に大きく
育ってね♪

アカカンガルーの「カブ」、「すす」の赤ちゃんが袋から顔を出しました！写真は「カブ」の仔「シソ」ちゃんです！くりくりのつぶらな瞳がとってもかわいいですね(*^-^*)

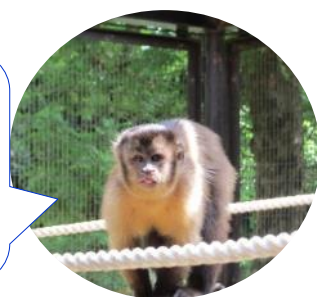


搬出報告

- 12月 26日 フサオマキザル(♂1 ♀1)

今までありがとう
元気でね！

フサオマキザルのズッキーニ(♂)とウリ(♀)を搬出しました。新しい環境に早く慣れて、元気に過ごしてほしいです。



搬入報告

- 12月 25日 パルマワラビー(♂1 ♀1)

ようこそ
とべZOOへ！

とべ動物園では初めて飼育するパルマワラビーがやってきました！外の運動場に出る練習も重ねて、少しずつ新しい生活に慣れてきています☆



死亡報告

- 11月 14日 ヒヨドリ(♂)
- 11月 21日 カピバラ(♂)
- 11月 25日 タイワンザル(♀)
- 12月 1日 オグロワラビー(♀)
- 12月 9日 マガモ(♂)
- 12月 11日 アカカンガルー(♂)
- 1月 2日 メガネカイマン(♂)
- 1月 4日 キジバト(不明)
- 1月 8日 ノウサギ(♀)
- 1月 11日 アメリカバク(♀)
- 1月 19日 ハリネズミ(♀)

アメリカバクのモモさん(♀)が1月11日に老衰のため亡くなりました。5頭の赤ちゃんを育てあげた頼れるお母さんでした。



ありがとう
やすらかに・・・

Zoo memories

～記憶に生きる動物たち～
オオアリクイ・スージー



Profile

性別：オス

1988年ガイアナ生まれ

1989年3月3日来園

2003年1月30日死亡

(推定享年 15)

性格

マイペース

プールでの水浴びが大好き



スージーは、とべ動物園が開園した翌年にやってきました。来園当初はまだ幼く、後から来園したアーサー(♂)の背中によくのっけていました。お食事ガイドの時には長い舌や爪を見るのができ、見学にきているお客さん達を驚かせていました。

ちなみに、オスだとわがったのは亡くなった後のことでした。

アーサー(♂)の背中に乗るスージー
通常、背中に仔を背負うのはメス。オスが背負うことは無いので、とても珍しい光景でした。



担当キーパーの思い出ばなし

搬入した時、檻の外から観察していたらこちらに近づいてきて、長い舌で私の体中をペロペロ舐めまわし始めました。私のことを調べるつもりだったのでしょう。

こちらがジッとしていたら、その舌が私の鼻の穴にスポッと入り込んでしまい、とても痛かったのを感じています。私も痛かったけど、スージーもびっくりしていたでしょうね。





高病原性鳥インフルエンザ対策

2020年11月から国内の養鶏農場で高病原性鳥インフルエンザの発生が相次いでおり、畜産業への被害が甚大です。

一般的な鳥インフルエンザウイルスは、病原性を示すことなくカモ類など多くの野生鳥類により維持されています。ところが、鳥類の体内で増殖するうちに、一部のウイルスが変異し高い病原性を示すようになったのが高病原性鳥インフルエンザウイルスです。ウイルスはカモなどの渡り鳥によって日本へ運ばれてくることが分かっています。環境省の調査では、国内の複数箇所ですべての野鳥の糞便から高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出されています。このことから、いつ動物園の鳥類が感染してもおかしくない状況であり昨年の11月から、とべ動物園の防疫指針に基づき防疫対策を実施しています。

防疫対策は以下の3つの要点から行います。

①ウイルス対策：消毒によりウイルス自体を不活化します。②野鳥対策：防鳥ネットの設置や飼育鳥の隔離などにより、野鳥との接触を防止します。③ウイルス侵入防止対策：ウイルスは車や人の靴底等に付着して運ばれます。車両消毒装置や消毒マットによりウイルスを不活化し侵入を防止します。

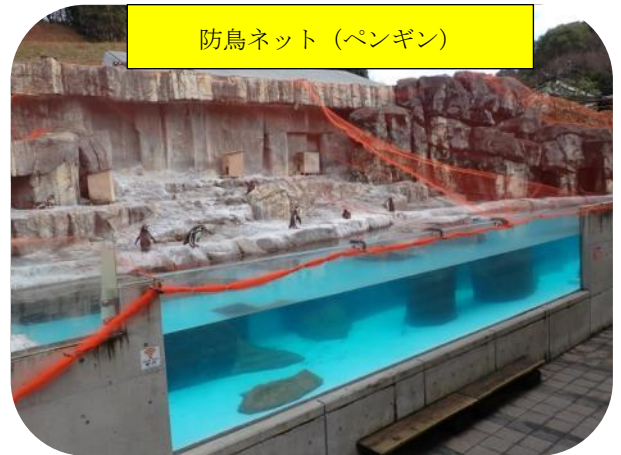
その他の対策として、鳥舎毎の専用長靴の使用、鳥舎の踏込消毒槽の設置、鳥舎および放飼場の消毒、鳥舎や管理エリアへの立入制限、来園者の消毒マットによる靴底消毒、鳥類のイベント中止、傷病鳥獣の受入中止などを実施しています。

バードパークの閉鎖や隔離飼育などにより一部の鳥類がご覧になれませんが、ご理解のほどよろしく願いいたします。（獣医師 熊岡 悟史）

防鳥ネット（フラミンゴ）



防鳥ネット（ペンギン）



入口の消毒マット



車両消毒装置



Keeper's Note

アカカンガルーの人工哺育

スイギュウ舎にいるアカカンガルーは、2018年7月2日に神戸どうぶつ王国から5頭搬入されたのですが、現在は9頭になりました。当時若かった個体が成長し、昨年の秋に3頭の仔が袋から顔を見せてくれました！

そのうちの1頭の「シソ」は、11月20日（初顔確認から19日目）の朝、初産である母親「カブ」の袋から出たものの、動きの鈍い状態で発見されました。低体温症を起こしていたため、動物病院に運びお湯で体温を上げました。また、レントゲン検査の結果、両後肢を骨折していました。骨折が無ければカブの袋に戻すことも可能だったのですが、やむを得ず人工哺育となりました。



低体温症になったシソを温めています

その時の「シソ」の体重は690g。とべ動物園では過去に7例のカンガルーの人工哺育経験がありますが、1kg未満は稀な例です。体毛がうっすら生えただけの「シソ」は見た目はまるで骨と皮だけでしたが、その細い左右の後肢をギプスで固定しました。カンガルー用のミルクが現在は入手困難なため、犬用のミルクを使用しました。哺乳は当初1日8回でしたが、なにしろ54歳の飼育員。老体？にムチを打ちながらの人工哺育が始まりました。

初日12.2mlだった哺乳量が人工哺育開始5日目で1日100mlを超え、1回あたりの授乳量が増えたので、哺乳回数も12月中旬頃には1日7回、年末には1日6回と徐々に減らすことができました。最も注意すべきウンチについては軟便になることもあり



71日齢 犬用ミルクを哺乳中

細心の注意をはらいました。69日目からは軟便となり、71日目からは明らかに下痢を起こしたものの、投薬などの処置を行った結果、76日目からは便の状態も改善していきました。



吊り袋の中がお気に入り♪

カンガルーの人工哺育ではあるある話の吊り袋ですが、勿論「シソ」も袋の中が一番安心出来る場所です。袋から出してガラス越しに日光浴をさせていても、しばらくすると袋を探します。

モノを口に入れたり噛む行動は31日目から見られていたため、離乳を意識し、52日目からは干草や砕いたカンガルーペレット、さいの目のリンゴも置きましたが、やはり同様でした。そこで、ミルクの量を減らしつつ空腹感を利用して自然な形で固形物へ馴らすようにしたところ、57日目からは干草、甘藷、青草等を少量採食しています。今後は離乳期を上手く乗り越えてギプスも取れ、母親「カブ」がいる群れに戻すことが目標です。

(竹箇平 昭信)



動物園再発見

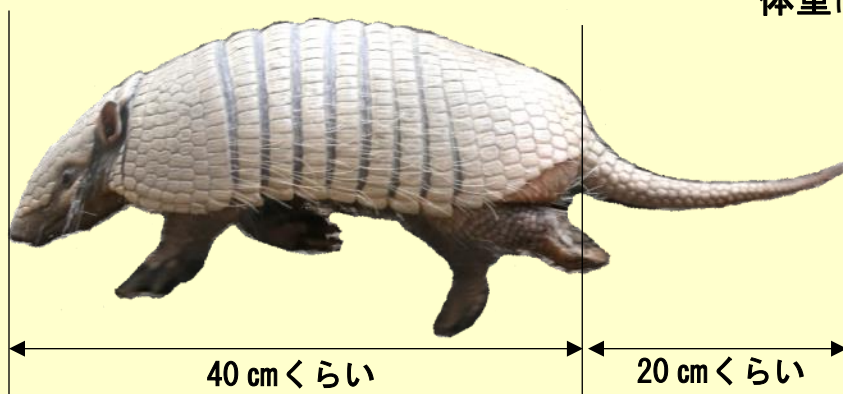


第29回 ムツオビアルマジロ

目はあまり
見えないけど、
鼻はきくよ

帯が6つだから
ムツオビアルマジロと
よばれているよ
(実際は6~8)

体重は3.2~6.5 kg



人間と比べると
これくらい



かたい鎧

アルマジロは

身を守るために皮膚が変化してできた

よろい りんこうばん
鎧 (鱗甲板) で覆われています



カッチカチやぞ!!

ほとんどのアルマジロは丸くならない?!

アルマジロは約20種類いますが

右の写真のように完全に丸くなれるのは

たったの2種類 (ムツオビアルマジロと

マタコミツオビアルマジロ) だけ



※これらは参考写真です

当園で丸くなるアルマジロは飼育していません

雑食性

野生では昆虫、植物の根、果実、腐肉などを食べています。

動物園では昆虫、果実、野菜、鶏肉、ドッグフード、リーフイーターペレット（葉食いザル用）などを食べています



たくさん寝る

睡眠時間は1日16~18時間

1日の大半は寝ています

寝る時間が長い動物ランキング※

- | | | |
|----|------------|---------|
| 1位 | コアラ | (約22時間) |
| 2位 | ナマケモノ・コウモリ | (約20時間) |
| 3位 | アルマジロ | (約18時間) |

※諸説あります



穴ほり大好き

野生のアルマジロは主に穴の中で生活します。

穴があったら入りたい!!

穴の中は気温が一定に保たれていて過ごしやすく、

天敵から隠れることもできます。

アルマジロが放置した穴は、他の動物たちが使うこともあります。





動物園の なにげない一日

～ 主役はだれだ？ ～

ついにこのときがやってきた…



1

12年に一度の晴れ舞台…
そう、『干支送り』！！



2

2021年は丑年ということで
ウシ科のエランドがその大役を
ひきうけるはず…



3

そして、子年代表のモルモットから
エランドへとしめ縄が渡される



4



干支送り…毎年、年末の最終開園日に、その年の干支動物から来年の干支動物へとしめ縄を渡すイベントです。実際の受け渡しは来園者にも参加してもらっています。



キリンはウシ目（鯨偶蹄目）キリン科と分類され、大きく分けるとウシと同じグループになります。蹄の数や胃の数、また反芻するところなどウシとキリンは特に共通点が多いのです。

とべ動物園内におけるアサギマダラの マーキング調査について

技師 北本 圭一



☆はじめに

アサギマダラは、タテハチョウ科に分類されるチョウで、渡りをするチョウとして知られています。春に南西諸島から北上し本州や北海道で繁殖し、秋になると南下し南西諸島に移動します。中には、遠く台湾や香港にまで移動する個体も確認されています。渡りの時期には、フジバカマやヒヨドリバナをはじめとするキク科植物に飛来し吸蜜している姿がよく目撃されます（写真1）。

アサギマダラの移動ルートに関しては、毎年全国的に調査が展開されており、移動情報はウェブサイト等で入手することができます。とべ動物園でも、以前から花壇に植えられているフジバカマへのアサギマダラの飛来が確認されており、2018年からはアサギマダラのマーキング調査を行っています。今回は、2019年から2020年にかけて行ったアサギマダラのマーキング調査についてご紹介します。



写真1 当園花壇のフジバカマで吸蜜するアサギマダラ

☆翅へのマーキング（標識）について

アサギマダラの翅（はね）は、内側が浅葱色（あさぎいろ：ごく薄い藍色）のまだら模様になっており、鱗粉が少なくなっています。そのため、その部分に油性マジックで文字や記号を書き込むことがで

きます。マーキングで記入する項目は、日付や場所、標識者の氏名などです。当園では、日付および「とべ Z-〇〇」（〇〇は通し番号）をマーキングしています（写真2）。

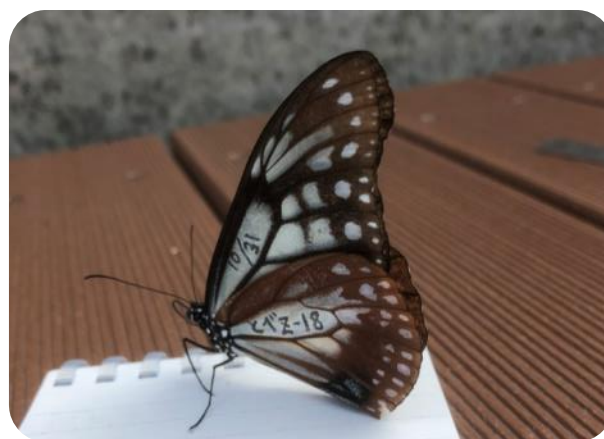


写真2 当園でマーキングした個体

☆方法

今回調査地点として設定したのは、フジバカマを植えている園内3か所の花壇および飛来報告を受けたアフリカゾウ舎です（表1、図1、写真3）。そして、これらの地点に飛来したアサギマダラを捕虫網で捕獲し、捕獲時刻、気温、天気、性別、前翅長、翅の鮮度、翅の破損状況を記録しました。その後、捕獲したアサギマダラの翅に油性マジックでマーキングし、放蝶しました。

アサギマダラは、フジバカマの花によく集まる習性がありますが、他にも白いタオルを振り回すとそれを目掛けて飛翔中の個体が降りてくるという不思議な習性もあります。そこで、今回の調査でも、フジバカマから離れて飛行しているアサギマダラの捕獲には白いタオルを用いました（写真4）。

他所でマーキングされ当園で再捕獲された個体についても同様の記録を取り、記録写真を撮影しました。再捕獲個体に関する情報は、全国のアサギマダ

ラ研究者が利用し情報を発信しているメーリングリストによって確認しました。

☆結果

2019年は10月17日から11月7日までの間に24個体、2020年は10月11日から11月6日までの間に3個体、合計で27個体捕獲しました(表2)。地点別では、入口花壇で21個体、バードパーク裏、ふれあい広場、アフリカゾウ舎でそれぞれ2個体でした。アフリカゾウ舎では、2個体とも飛翔中に白タオルを使用して捕獲しました。なお、雌雄別でみると、全捕獲個体のうち雌は1個体のみでした(写真5)。

全捕獲個体のうち2019年の2個体はとべ動物園外でマーキングされた再捕獲個体でした。うち1個体は富山県朝日町でマーキングされた個体であることが判明しました(写真6)。しかし、愛媛県内でマーキングされたと考えられるもう1個体は文字を解読することができず、当園のSNSを通して行った情報提供の呼びかけでも有力な情報を得られなかったため、詳細な捕獲地点を解明することはできませんでした(写真7)。

再捕獲個体以外の捕獲個体には全てマーキングして放蝶しましたが、2020年末現在、再捕獲の情報は寄せられていません。

表1 調査地点の座標・標高

調査地点	座標	標高(m)
入口花壇	33° 45'51.6"N 132° 47'31.2"E	88
バードパーク裏	33° 45'48.2"N 132° 47'31.5"E	105
ふれあい広場	33° 45'43.9"N 132° 47'30.3"E	105
アフリカゾウ舎	33° 45'43.9"N 132° 47'35.9"E	107

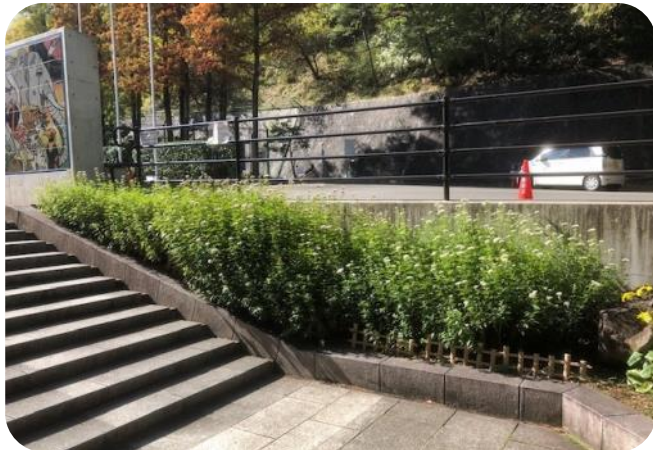


写真3 花壇のフジバカマ (入口花壇)



写真4 捕虫網と白タオル

※関係者以外の園内での捕虫網使用は禁止となっています

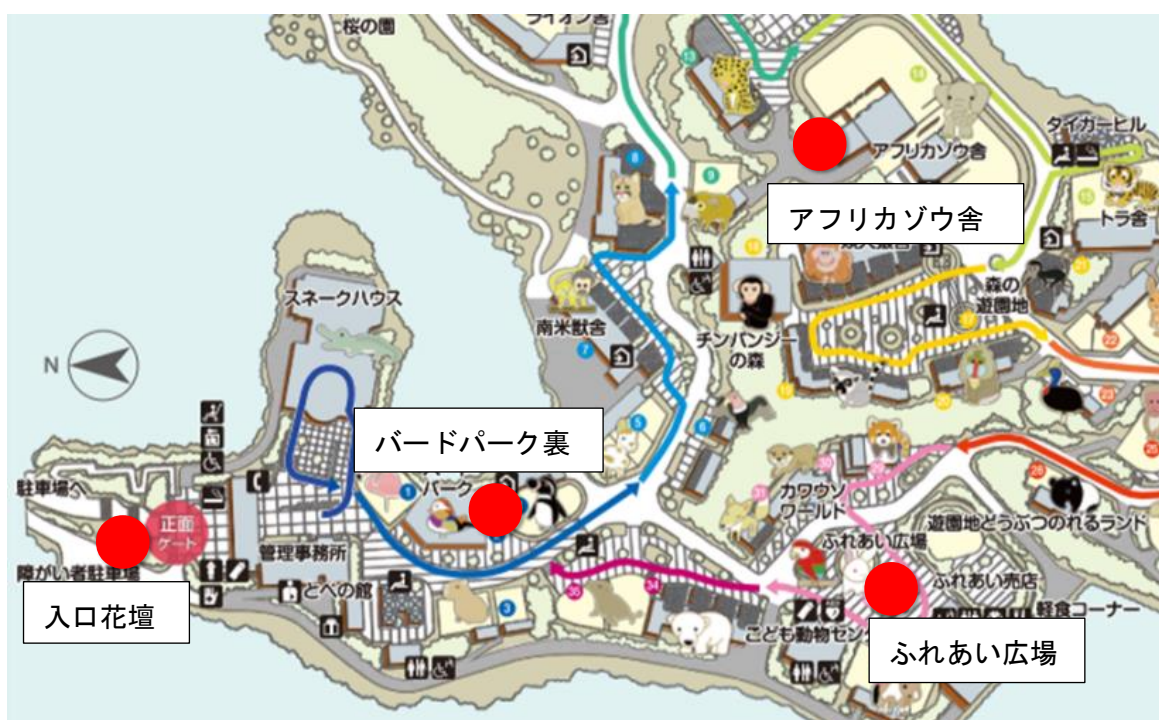


図1 調査地点の位置関係

☆再捕獲個体について

2019年に富山県朝日町から飛来した再捕獲個体は、当園で初めての再捕獲個体で、9月20日から10月20日までの30日間をかけて約560kmもの距離を移動してきた個体であることが判明しました(表3)。

再捕獲後は、測定を行いマーキングせず放蝶しましたが、再々捕獲の情報は得られませんでした。



写真5 唯一確認された雌個体



写真6 富山県から飛来した個体



写真7 マークが解読できなかった個体

表2 2019~2020年の調査個体一覧

※鮮度…N:翅の縁に白毛が残っている(ほぼ破損なし)、M:翅が少々破損、O:翅が破損し色が薄い 赤字:再捕獲個体

捕獲月日	時間	天気	マーク	性別	卵有無	鮮度	前翅長(cm)	地点	気温℃	備考(破損の状態他)
2019/10/17	11:44	晴	10/17 とベZ-1	♂		N	5.1	入口花壇	24	
2019/10/17	11:44	晴	10/17 とベZ-2	♂		N	5.9	入口花壇	24	
2019/10/17	11:44	晴	10/17 とベZ-3	♂		N	5.3	入口花壇	24	
2019/10/17	11:44	晴	10/17 とベZ-4	♂		N	5.2	入口花壇	24	右前翅に微小の穴、右後翅端破損
2019/10/18	11:01	小雨	10/18 とベZ-5	♂		N	4.8	入口花壇	23	
2019/10/20	10:34	曇	TSN 9.20 5574	♂		N	5.4	入口花壇	23	再捕 左両翅端に微小破損
2019/10/20	10:47	曇	10/20 とベZ-6	♂		N	5.3	バードパーク裏	23	右前翅端に微小破損
2019/10/25	10:22	晴	10/25 とベZ-7	♂		N	4.9	入口花壇	24	左前翅端に破損
2019/10/25	10:22	晴	10/25 とベZ-8	♂		M	5.5	入口花壇	24	左前後翅に破損、右前翅に微小の穴
2019/10/25	10:22	晴	10/25 とベZ-9	♂		M	5.5	入口花壇	24	右前翅に大きな破損、左前翅に微小の穴
2019/10/25	10:43	晴	??? 76 愛媛	♂		N	6.0	入口花壇	24	再捕 両後翅端に破損、標識解読不能
2019/10/25	15:17	曇	10/25 とベZ-10	♀	未確認	M	5.0	入口花壇	23	左後翅端に破損
2019/10/26	9:52	曇	10/26 とベZ-11	♂		M	5.2	入口花壇	21	両後翅に破損
2019/10/26	9:52	曇	10/26 とベZ-12	♂		N	5.3	入口花壇	21	両後翅に破損
2019/10/27	15:44	曇	10/27 とベZ-13	♂		O	5.4	入口花壇	22	左後翅に破損
2019/10/28	10:21	晴	10/28 とベZ-14	♂		O	5.1	入口花壇	23	全翅破損多数
2019/10/28	10:43	晴	10/28 とベZ-15	♂		N	5.4	ふれあい広場	23	
2019/10/31	10:11	晴	10/31 とベZ-16	♂		O	5.8	バードパーク裏	21	両後翅に破損多数、左翅のみ標識
2019/10/31	10:22	晴	10/31 とベZ-17	♂		N	5.5	入口花壇	21	
2019/10/31	10:22	晴	10/31 とベZ-18	♂		M	5.8	入口花壇	21	左後翅に小さな破損
2019/10/31	10:22	晴	10/31 とベZ-19	♂		M	5.3	入口花壇	21	右後翅に小さな破損
2019/10/31	10:36	晴	10/31 とベZ-20	♂		O	4.8	入口花壇	21	全翅破損多数
2019/10/31	10:50	晴	10/31 とベZ-21	♂		O	5.0	入口花壇	21	全翅破損多数
2019/11/7	11:58	曇	11/7 とベZ-22	♂		M	4.4	ふれあい広場	21	左前翅端に小さな破損
2020/10/11	10:59	晴	10/11 とベZ-1	♂		N	5.3	アフリカゾウ舎	21	ゾウ舎内に迷い込んだところを捕獲
2020/10/11	11:06	晴	10/11 とベZ-2	♂		N	5.0	アフリカゾウ舎	21	ゾウ舎裏でタオルを使い誘引し捕獲
2020/11/6	14:15	曇	11/6 とベZ-3	♂		O	5.7	入口花壇	21	右後翅に破損

表3 再捕獲個体の詳細データ

マーク	標識日時	標識地点	標識地点座標(標高)	標識時天気・気温	標識時鮮度	直線移動距離(期間)
TSN 9.20 5574	9月20日	富山県朝日町笹川	36° 56'09"N 137° 35'13"E(300m)	晴・22℃	N	560.3km(30日)

☆考察

当園にて再捕獲した個体のうち 1 個体は、前述したように富山県から飛来した個体でした。富山県から愛媛県への渡りルートが存在することは以前から確認されており、この再捕獲個体も日本海側から本州を横断し、瀬戸内海を渡って飛来したと考えられました。

一方、愛媛県内でマーキングされたと考えられる再捕獲個体は、文字を解読できず、詳細な飛行ルートを解明するに至りませんでした。貴重な再捕獲事例でしたが、極めて残念です。このような事例が少しでも少なくなるよう、再捕獲者が解読しやすいマーキングを行う事を心掛けていきたいです。

当園のマーキング個体に関しては、この 2 年間で 25 個体をマーキングしましたが、これらの個体の再捕獲情報は得られていません。アサギマダラのマーキング調査では、一日に何十個体もマーキングしている研究者もおり、それと比較すると再捕獲情報を得るにはまだまだ数が少ないのではないかと考えられました。

全調査個体のうち、雌がわずか 1 個体だったのは、他の研究者の調査でも雌の発見率が極めて低いことと一致します。確実な理由はまだ解明されていませんが、雌が雄と違い、フジバカマにあまり飛来しない習性があることが原因と考えられます。

そして、年別で見ると、2019 年は 24 個体を調査できましたが、2020 年の調査個体はわずか 3 個体にとどまりました。これは、2020 年は夏にフジバカマの病害が発生し、一度刈り取ったためにフジバカマの開花がアサギマダラの飛来のピークに間に合わなかったことが大きいのではないかと考えられました。

微力ではありますが、アサギマダラの渡りルート解明に寄与するために、今後も長期的なマーキング調査を続けていきたいと思っています。

☆春の渡りに関して

アサギマダラは、秋だけでなく春にも北上のための渡りを行います。春の渡りの時期はフジバカマの開花時期ではなく、アサギマダラが好んで吸蜜する植物はあまり多くありません。そのため、秋に比べると調査は困難で、報告数もかなり少なくなっています。しかし、2020 年の 5 月に当園で春の渡りが初

めて確認されました。そのため、当園は春の渡りでも移動ルート上にあると考えられます。春の時期にはアザミなどのキク科植物が開花します。フジバカマほどではありませんがそれらの花にもアサギマダラが寄ってくるため、今後は春の渡りの時期にもそれらの花の群生地帯等で観察を行いたいと考えております。



写真8 春の渡りにむけてアザミ農園準備中

＜皆様にお願ひ＞

翅にマーキングされているアサギマダラを発見した際は、当園のマーキング個体かどうかに関わらず、ぜひ当園（☎：089-962-6000 担当：キタモト）にご連絡ください！

ご連絡の際には、**下記の情報**をご提供ください。いただいた情報をもとにマーキングリスト等で照会を行い、マーキングされた場所などが判明した場合は報告させていただきます。よろしくお願いいたします！

- ・確認した場所（可能であれば座標）
- ・日時、時刻
- ・書かれているマーク
- ・確認者の氏名、連絡先
- ・**マークが確認できる写真**





このページでは、とべ動物園で
仕事をしている職員を紹介して
います。



Toho Zoological Park



★氏名を教えてください。

池澤紅輔（いけざわこうすけ）です。「紅」という字に愛着があり、視界に「紅」の字を見つけると二度見します。男性の名前で「紅」を使う人にお会いしたことがないので、いらっしゃいましたら是非お会いしたいです。

★出身地並びに出身地でのエピソードなど。

神奈川県横浜市です。故郷を出て20数年、知らない横浜が増えました。

神奈川県で海といえば南・東側という認識ですので、愛媛に来た当初は北・西側にある海に違和感を覚えました。今治駅から海を目指し、まっすぐに南に歩いてしまったこともあります。

★趣味を教えてください。

火遊びです(笑)。火を見ていると心が落ち着きます。勢い良く燃える炎もいいですが、薪の表面をヌラヌラと舐めるように揺れる炎は格別です。また、少しずつ火が広がっていく炭の様子を眺めるのも好きです。火があれば、いくらでもお酒が進みます。

★なぜ獣医師を志したのですか？

小さい頃から動物が好きで、動物園には毎週のように連れて行ってもらっていました。その延長で気が付いたら獣医師を進路としていました。

★現在担当のお仕事は？

獣医師として園内の衛生管理、動物の健康管理や病気の治療、傷病野生鳥獣の救護などを行っています。

★動物園の中で好きな動物は何ですか？理由もあれば教えてください。

鳥類が好きです。担当動物に鳥類が多いのでとても嬉しいです。

★その他とべ動物園でのおすすめポイント(動物)などがあれば教えてください。

アフリカタテガミヤマアラシです。タイミングによりますが、興奮したときや、警戒したときには、とげを逆立てる姿をご覧いただけることがあります。肉食動物を撃退する気迫を感じられます。

★これまで経験してみて、仕事で嬉しかったことはありますか？

月並みですが、お客様の楽しそうな様子を拝見したとき、動物の体調が順調であるとき（獣医師が呼ばれないとき）は嬉しいです。

★今後やってみたいことはありますか？

動物の健康状態の把握のため、担当動物のハズバンダリートレーニング（受診動作訓練）を進めたいです。

★座右の銘を教えてください。

「人間万事塞翁が馬」です。

★最後に意気込みをひとこと

着任してから1年を迎えようとしていますが、まだまだ分からないことだらけです。何事にも真剣に取り組みます。



読者投稿用紙

料
金
受
取
人
払
郵
便

松山南局承認

81

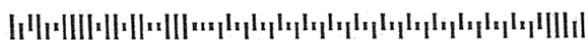
差出有効期間
2023年3月
15日まで

〒791-1190

伊予郡砥部町上原町 240

愛媛県立とべ動物園

愛媛動物友の会編集部 行



② 折り上げ


③ 折り上げ


のりづけ③




読者投稿用紙


(イラストや写真も同封できます)

 読者の皆様の原稿をドシドシお寄せください。


 Vol.32-4号でよかった記事、
つまらなかった記事は？


 どうぶつなぞなぞクイズの答え
(正解者のお名前は
Vol.33-1号でご紹介します)

答え ○○

 今後希望する記事・内容は？

(クイズの問題はP19参照)

 例会でよかった点、つまらなかった点は？

 例会で今後希望する企画は？

お名前

電話番号

住所

〒

会員番号

★友の会 家族・個人

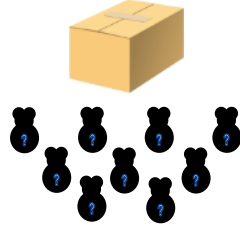
★サポーター No. _____

会員の方は会員種別に○をし、会員番号をご記入ください。

どうぶつなぞなぞクイズ

☆問題です！

ある動物が引っ越しをすることになりました。
荷物を運ぼうとしましたが、1匹では運べません。
9匹集まってやっと荷物を運べました。
さて、この動物な～んだ？

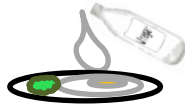


答え〇〇

イビゴ
。そまハ丁J育頤の園畔燻へう .ト
。そマ畔燻の大鼻杯にネ .S
。そマ黒う色黄 .E

☆前回の問題

グルメな動物がいます。
とてもピネガーが好きで、肉や魚を食べる時も
ピネガーをかけてから食べます。
さて、この動物な～んだ？



ヒント

1. 日本では九州以北で繁殖します。
2. 全長約 33 cm です。
3. 「ジェー、ジェー」としわがれた声で鳴きます。

ピネガーをかける→かけるピネガー→かける酢
→かけるす→カケス

答えはカケスでした！

Vol.32-3 クイズ正解者

- ★会員番号 No.11 矢野 敬子さん
 - ★会員番号 No.21 音地 秀起さん
 - ★会員番号 No.50 森 幸子さん
 - ★会員番号 No.52 田中 早苗さん
 - ★会員番号 No.63 渡邊 和明さん
 - ★会員番号 No.65 林 信子さん
 - ★会員番号 No.129 尾崎 あかねさん
 - ★会員番号 No.130 尾崎 祐輔さん
 - ★会員番号 No.131 尾崎 ゆずさん
 - ★会員番号 No.37(家) 齋藤 希望さん
愛さん
夢さん
 - ★サポーターNo.67 山崎 亜紀さん
 - ★サポーターNo.82 今田 郁子さん
 - ★サポーターNo.144 中野 桂子さん
 - ★サポーターNo.165 三池 京子さん
- 正解の方々にはオリジナルポストカード
セットをお送りします。

応募要項

読者投稿用紙のクイズ解答欄に答えを記入して郵送するか、メールでお便り下さい。締め切りは 4 月 10 日までにご応募ください。

開園案内

- 開園時間 — AM9:00～PM5:00
入園午後 4:30 まで
- 休園日 — 毎週月曜日
(祝日の場合は翌平日)
年末年始
(12月29日～翌年1月1日)
- 入園料 — 大人(18歳以上)500円
高校生(15～17歳)200円
小中学生(6～14歳)100円
(30名以上の団体2割引)
- ホームページ — <https://www.tobezoo.com/>
- メールアドレス — tomonokai@tobezoo.com

とべZOO Vol-32 No.4号

令和3年発行 定価 200円(消費税込)
編集・発行人/公益財団法人愛媛県動物園協会
〒791-2191
愛媛県伊予郡砥部町上原町 240
印刷/公益財団法人愛媛県動物園協会
編集委員長/前田 洋一
編集副委員長/椎名 修
編集委員/北本 圭一・宮内 敬介・池田 敬明
宮越 聡・山本 祥菜・平澤 萌・森貞 恭治
池田 智亮・寺岡 史織・吉武 ちとせ



ジャガー



愛媛県立とべ動物園

〒791-2191 愛媛県伊予郡砥部町上原町240

TEL089-962-6000

動物取扱業に関する表示

申請者の氏名：公益財団法人 愛媛県動物園協会

事業所の住所：愛媛県伊予郡砥部町上原町240

登録番号：動愛第441号（展示）、動愛第994号（販売）

動愛第995号（保管）、動愛第996号（貸出し）

登録年月日：平成19年5月31日（展示）

平成29年5月31日（販売、保管、貸出し）

事業所の名前：愛媛県立とべ動物園

動物取扱業の種別：展示、販売、保管、貸出し

動物取扱責任者の氏名：椎名 修

登録の有効期間の末日：平成34年5月30日

定価 1100円